安全データシート

インスタントタック 強力 300 mL (10 pc)

SDS No. : 686020
V001.2
改訂: 08.05.2026
発行日: 08.05.2026

ヘンケルジャパン株式会社

１． 化学物質等及び会社情報

製品コード： 3072226
製品名: インスタントタック 強力 300 mL (10 pc)

推奨される用途 ： 接着剤とシーラント

会社名：
ヘンケルジャパン株式会社
東京都品川区東品川2-2-8
スフィアタワー天王洲 14F
140-0002
電話番号： +81 (45) 758-1800

２． 危険有害性の要約

GHS分類 ：

分類の必要なし

GHSラベル要素:

分類の必要なし

製品ラベルの有害性情報は、個別の安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

３．組成、成分情報

単一製品･混合物： 混合物

危険有害成分及び濃度

成分 CAS-No.	wt%	GHS分類

炭酸カルシウム 1317-65-3	>= 30 - < 40 %	
炭酸カルシウム_ナノ 471-34-1	>= 20 - < 30 %	
ビニルトリメトキシシラン 2768-02-7	>= 0.1 - < 1 %	引火性液体 3 H226 急性毒性 4; 吸入 H332 皮膚感作性 1B H317
メタノール 67-56-1	>= 0.1 - < 1 %	引火性液体 2 H225 急性毒性 3; 経口 H301 急性毒性 3; 吸入 H331 急性毒性 3; 経皮 H311 特定標的臓器毒性 - 単回暴露 1 H370
ジ-n-オクチルスズオキサイド 870-08-6	>= 0.1 - < 1 %	特定標的臓器毒性 - 単回暴露 1 H370 特定標的臓器毒性 - 反復暴露 1 H372

労働安全衛生法の通知対象物質の濃度が幅表示の場合は、営業秘密である場合を含みます。

４．応急処置

皮膚にかかった場合： 流水と石けんで洗うこと。クリームを塗ること。汚染された衣類は交換すること。

眼に入った場合： すみやかに大量の流水ですすぐこと。必要であれば医師の診察を受けること。

飲み込んだ場合： ロやのどをすすぐ。コップに1～2杯の水を飲む。医師の診察を受けること。

吸入した場合： 空気の新鮮な場所へ移動させ、不快感が続く場合医師の診察を受けること。

５．火災時の措置

消火方法： 熱、火花、裸火またはその他の点火源の近くでの保存もしくは使用は厳禁。

適切な消火剤: 二酸化炭素、泡、粉末、水噴射、微細な水噴霧

使ってはならない消火剤: 高圧水噴射

消火活動を行うものの特別な保護具及び予防措置: 保護具を着用すること。
自給式呼吸器を着用すること。

６．漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置: 保護具を着用すること。

十分な換気を保つこと。
皮膚や眼に触れないようにすること。
こぼれた製品で滑る危険がある。

環境に対する注意事項 下水管／地表水／地下水中に捨てないこと。

封じ込め及び浄化の方法及び機材: 物理的に除去する。

13項に基づいて汚染された製品を廃棄物として処分する。

７．取扱い及び保管上の注意

取扱い
安全取扱い注意事項 皮膚および眼への接触を避けること。

保管:
安全な保管条件:

2℃未満および40℃以上の温度は必ず避けること。

８．暴露防止及び保護措置

管理濃度

日本 許容濃度等

JPISHL OEL
安衛法：作業環境評価基準で定める管理濃度

JPJSOH OEL
日本産業衛生学会：許容濃度

JP NOEL
安衛法：化学物質による健康障害防止のための濃度の基準（濃度基準値設定物質）

成分【規制物質】	ppm	mg/m³	値型	短期暴露限界カテゴリー/備考	Regulatory list
炭酸カルシウム [土石,岩石,鉱物,金属又は炭素の粉じん]		0.025	管理濃度:	ばく露限界値は 100%遊離シリカの値を用いて方程式 3.0/(1.19* (%遊離シリカ) + 1)により算出されている。遊離シリカのパーセンテージが低いほどばく露限界値は高くなる。	JPISHL OEL
炭酸カルシウム		8	時間荷重平均(TWA):		JPJSOH OEL
炭酸カルシウム		1	時間荷重平均(TWA):		JPJSOH OEL
炭酸カルシウム		4	時間荷重平均(TWA):		JPJSOH OEL
炭酸カルシウム		2	時間荷重平均(TWA):		JPJSOH OEL

炭酸カルシウム_ナノ [土石,岩石,鉱物,金属又は炭素の粉じん]		0.025	管理濃度:	ばく露限界値は 100%遊離シリカの値を用いて方程式 3.0/(1.19* (%遊離シリカ) + 1)により算出されている。遊離シリカのパーセンテージが低いほどばく露限界値は高くなる。	JPISHL OEL
炭酸カルシウム_ナノ		2	時間荷重平均(TWA):		JPJSOH OEL
炭酸カルシウム_ナノ		2	時間荷重平均(TWA):		JPJSOH OEL
炭酸カルシウム_ナノ		8	時間荷重平均(TWA):		JPJSOH OEL
炭酸カルシウム_ナノ		8	時間荷重平均(TWA):		JPJSOH OEL
炭酸カルシウム_ナノ		1	時間荷重平均(TWA):		JPJSOH OEL
炭酸カルシウム_ナノ		4	時間荷重平均(TWA):		JPJSOH OEL
メタノール [メタノール]	200	260	時間荷重平均(TWA):		JPJSOH OEL
メタノール [メタノール]			皮膚の指定:	皮膚を通して吸収する可能性がある。	JPJSOH OEL
メタノール [メタノール]	200		管理濃度:		JPISHL OEL

管理濃度

参考

成分【規制物質】	ppm	mg/m^3	値型	短期暴露限界カテゴリー/備考	Regulatory list
炭酸カルシウム		10	時間加重平均（TWA）:		ACGIH
炭酸カルシウム		3	時間加重平均（TWA）:		ACGIH
炭酸カルシウム_ナノ		3	時間加重平均（TWA）:		ACGIH
炭酸カルシウム_ナノ		10	時間加重平均（TWA）:		ACGIH
メタノール	200		時間加重平均（TWA）:		ACGIH
メタノール			皮膚の指定:	皮膚吸収の危険性	ACGIH
メタノール	250		短時間ばく露限度（STEL）:		ACGIH

設備対策: しっかりした換気／排気を確保すること。

保護具：

呼吸用保護具: 十分に換気ができない場合は適切な呼吸マスク
フィルター：AX

この推奨事項は、ローカル状況に合わないとなりません。

手の保護具： ニトリルゴム製の手袋の使用を推奨

眼の保護具: 防護ゴーグル

皮膚及び身体の保護具: 適切な保護服

９．物理的及び化学的性質

物理的状態：	固体	色：	白
		臭い:	特異臭
pH：	該当なし	融点：	データ無し/対象外

沸点：	データ無し/対象外	密度：	1.5 - 1.7 g/cm3
蒸気密度：	データ無し/対象外	蒸気圧:	データ無し/対象外
引火点:	> 93 ° C (> 199.4 ° F)		
爆発範囲（下限）：	データ無し/対象外	爆発範囲（上限）：	データ無し/対象外
水への溶解度	データ無し/対象外	粘度：	データ無し/対象外
自然発火点:	データ無し/対象外	可燃性:	データ無し/対象外
オクタノール/水分配係数	データ無し/対象外	分解温度:	データ無し/対象外
粒子特性	データ無し/対象外		

１０．安定性及び反応性

安定性：

反応性: 意図された目的に使用される場合は、無し

化学的安定性: 推奨保存状態下では安定している。
避けるべき条件 意図された目的に使用される場合は、無し

混触危険物質: 適切に使用した場合特になし。

危険有害な分解生成物： 仕様書に従った使用であれば分解しない。

１１．有害性情報

11.1. 毒物学的影響情報

急性毒性（経口）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
炭酸カルシウム	LD50	> 2,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 420 (Acute Oral Toxicity)
炭酸カルシウム_ナノ	LD 50	6,450 mg/kg	ラット	
炭酸カルシウム_ナノ	LD 50	6,450 mg/kg	マウス	
炭酸カルシウム_ナノ	LD50	> 2,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 420 (Acute Oral Toxicity)
ビニルトリメトキシシラン	LD50	6,899 mg/kg	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
メタノール	LD 50	8,000 mg/kg	犬	
メタノール	Acute toxicity estimate (ATE)	300 mg/kg		専門家の判断
メタノール	LD 50	5,628 mg/kg	ラット	
メタノール	LD 50	7,300 mg/kg	マウス	
メタノール	LD 50	14.4 g/kg	ウサギ	
メタノール	LD 50	2 g/kg	モンキー	
ジ-n-オクチルスズオキサイド	LD50	2,500 mg/kg	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)

急性毒性（経皮）:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
炭酸カルシウム	LD50	> 2,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)
炭酸カルシウム_ナノ	LD50	> 2,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)
ビニルトリメトキシシラン	LD50	3,158 mg/kg	ウサギ	equivalent or similar to OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)
メタノール	LD 50	15,800 mg/kg	ウサギ	
メタノール	Acute toxicity estimate (ATE)	300 mg/kg		専門家の判断
ジ-n-オクチルスズオキサイド	LD50	> 2,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)

急性毒性（吸入）:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	試験環境	ばく露時間	種	試験方法
炭酸カルシウム	LC50	> 3 mg/l	粉じん及びミスト	4 h	ラット	OECD Guideline 403 (Acute Inhalation Toxicity)
炭酸カルシウム_ナノ	LC 50	> 3 mg/l	エアゾール	4 h	ラット	
炭酸カルシウム_ナノ	LC50	> 3 mg/l	粉じん及びミスト	4 h	ラット	OECD Guideline 403 (Acute Inhalation Toxicity)
ビニルトリメトキシシラン	LC 50	2773 ppm	蒸気	4 h	ラット	
ビニルトリメトキシシラン	LC50	16.8 mg/l	蒸気	4 h	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 403 (Acute Inhalation Toxicity)

皮膚腐食性／刺激性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
炭酸カルシウム	刺激性なし	4 h	ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
炭酸カルシウム_ナノ	刺激性なし	4 h	ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
ビニルトリメトキシシラン	刺激性なし		ウサギ	other guideline:
メタノール	刺激性なし	20 h	ウサギ	BASF Test
ジ-n-オクチルスズオキサイド	刺激性なし		Human, EpiSkinTM (SM), Reconstructed Human Epidermis (RHE)	OECD 439 (In Vitro Skin Irritation: Reconstructed Human Epidermis (RHE) Test Method)

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
炭酸カルシウム	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)
炭酸カルシウム_ナノ	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)
ビニルトリメトキシシラン	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)
メタノール	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)
ジ-n-オクチルスズオキサイド	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)

呼吸器又は皮膚感作性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	テストタイプ	種	試験方法
炭酸カルシウム	not sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)
炭酸カルシウム_ナノ	not sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)
ビニルトリメトキシシラン	Sub-Category 1B (sensitising)	Buehler test	モルモット	OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation)
メタノール	not sensitising	Guinea pig maximisation test	モルモット	equivalent or similar to OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation)
ジ-n-オクチルスズオキサイド	not sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)

生殖細胞変異原性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	試験項目／管理経路	代謝活性化／ばく露時間	種	試験方法
炭酸カルシウム	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
炭酸カルシウム	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
炭酸カルシウム	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
炭酸カルシウム_ナノ	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
炭酸カルシウム_ナノ	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
炭酸カルシウム_ナノ	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
ビニルトリメトキシシラン	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
ビニルトリメトキシシラン	陽性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
ビニルトリメトキシシラン	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
メタノール	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
メタノール	陰性	in vitro mammalian cell micronucleus test	without		指定されていません
メタノール	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		equivalent or similar to OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
ジ-n-オクチルスズオキサイド	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
ジ-n-オクチルスズオキサイド	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
ビニルトリメトキシシラン	陰性	intraperitoneal		マウス	other guideline:
メタノール	陰性	intraperitoneal		マウス	equivalent or similar to OECD Guideline 474 (Mammalian Erythrocyte Micronucleus Test)

ジ-n-オクチルスズオキサイド	陰性	oral: gavage		マウス	OECD Guideline 474 (Mammalian Erythrocyte Micronucleus Test)

発がん性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

成分	結果	ばく露経路	ばく露時間 / 処置頻度	種	性別	試験方法
メタノール	not carcinogenic	inhalation: vapour	18 m 19 h/d	マウス	male/female	equivalent or similar OECD Guideline 453 (Combined Chronic Toxicity / Carcinogenicity Studies)

生殖毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	テストタイプ	ばく露経路	種	試験方法
炭酸カルシウム	NOAEL P 1,000 mg/kg	screening	oral: gavage	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
炭酸カルシウム_ナノ	NOAEL P 1,000 mg/kg	screening	oral: gavage	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
ビニルトリメトキシシラン	NOAEL P 250 mg/kg	one-generation study	oral: gavage	ラット	OECD Combined Repeated Dose and Reproductive / Developmental Toxicity Screening Test (Precursor Protocol of GL 422)
ビニルトリメトキシシラン	NOAEL P 1,000 mg/kg	one-generation study	oral: gavage	ラット	OECD Combined Repeated Dose and Reproductive / Developmental Toxicity Screening Test (Precursor Protocol of GL 422)
ビニルトリメトキシシラン	NOAEL F1 1,000 mg/kg	one-generation study	oral: gavage	ラット	OECD Combined Repeated Dose and Reproductive / Developmental Toxicity Screening Test (Precursor Protocol of GL 422)
メタノール	NOAEL P 1.3 mg/l NOAEL F1 0.13 mg/l NOAEL F2 0.13 mg/l	2世代試験	inhalation	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 416 (Two-Generation Reproduction Toxicity Study)

特定標的臓器毒性（単回ばく露）:

データなし

特定標的臓器毒性（反復ばく露）:

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	ばく露経路	ばく露時間／処理頻度	種	試験方法
炭酸カルシウム	NOAEL 1,000 mg/kg	oral: gavage	48 d daily	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
炭酸カルシウム_ナノ	NOAEL 1,000 mg/kg	oral: gavage	48 d daily	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
ビニルトリメトキシシラン	NOAEL 62.5 mg/kg	oral: gavage	42 d daily	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
ビニルトリメトキシシラン	NOAEL 0.605 mg/l	inhalation : vapour	14 weeks 6 h/d, 5 d/week	ラット	指定されていません
ビニルトリメトキシシラン	NOAEL 50 mg/kg	oral: gavage	28 d daily	ラット	OECD Guideline 407 (Repeated Dose 28-Day Oral Toxicity in Rodents)
メタノール	NOAEL 6.63 mg/l	inhalation : vapour	4 weeks 6 h/d, 5 d/w	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 412 (Repeated Dose Inhalation Toxicity: 28/14-Day)
メタノール	NOAEL 0.13 mg/l	inhalation : vapour	12 m 20 h/d	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 453 (Combined Chronic Toxicity / Carcinogenicity Studies)
ジ-ｎ-オクチルスズオキサイド	NOAEL ca 0.3 mg/kg	oral: feed	28 d daily	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
ジ-ｎ-オクチルスズオキサイド	NOAEL 0.4 mg/kg	oral: feed	daily	ラット	OECD Guideline 443 (Extended One-Generation Reproductive Toxicity Study)

誤えん有害性：

データなし

１２．環境影響情報

12.1. 生態毒性

毒性（魚）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
炭酸カルシウム	LC50	Toxicity > Water solubility	96 h	Oncorhynchus mykiss	指定されていません
炭酸カルシウム_ナノ	LC50	Toxicity > Water solubility	96 h	Oncorhynchus mykiss	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
ビニルトリメトキシシラン	LC50	191 mg/l	96 h	Oncorhynchus mykiss	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
メタノール	LC50	15,400 mg/l	96 h	Lepomis macrochirus	EPA-660 (Methods for Acute Toxicity Tests with Fish, Macroinvertebrates and Amphibians)
メタノール	NOEC	7,900 mg/l	200 h	Oryzias latipes	OECD Guideline 210 (fish early life stage toxicity test)
ジ-n-オクチルスズオキサイド	LC50	Toxicity > Water solubility	96 h	Brachydanio rerio (new name: Danio rerio)	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)

毒性（ミジンコ）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
炭酸カルシウム	EC50	Toxicity > Water solubility	48 h	Daphnia magna	指定されていません
炭酸カルシウム_ナノ	EC50	Toxicity > Water solubility	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
ビニルトリメトキシシラン	EC50	168.7 mg/l	48 h	Daphnia magna	EU Method C.2 (Acute Toxicity for Daphnia)
メタノール	EC50	18,260 mg/l	96 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
ジ-n-オクチルスズオキサイド	EC50	Toxicity > Water solubility	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)

水生無脊椎動物に対する慢性毒性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ビニルトリメトキシシラン	NOEC	28.1 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)

毒性（藻類）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
炭酸カルシウム	EC50	Toxicity > Water solubility	72 h	Desmodesmus subspicatus	指定されていません
炭酸カルシウム_ナノ	EC50	Toxicity > Water solubility	72 h	Desmodesmus subspicatus	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
炭酸カルシウム_ナノ	NOEC	14 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
ビニルトリメトキシシラン	EC50	> 957 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus	EU Method C.3 (Algal Inhibition test)
ビニルトリメトキシシラン	NOEC	957 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus	EU Method C.3 (Algal Inhibition test)
メタノール	EC50	22,000 mg/l	96 h	Selenastrum capricornutum (new name: Pseudokirchneriella subcapitata)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
ジ-n-オクチルスズオキサイド	EC50	Toxicity > Water solubility	72 h	Desmodesmus subspicatus (reported as Scenedesmus subspicatus)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
ジ-n-オクチルスズオキサイド	NOEC	Toxicity > Water solubility	72 h	Desmodesmus subspicatus (reported as Scenedesmus subspicatus)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)

微生物に対する毒性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
炭酸カルシウム	EC50	> 1,000 mg/l	3 h	activated sludge of a predominantly domestic sewage	OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)
炭酸カルシウム_ナノ	EC50	Toxicity > Water solubility	3 h	activated sludge of a predominantly domestic sewage	OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)
ビニルトリメトキシシラン	EC50	> 100 mg/l	3 h	activated sludge of a predominantly domestic sewage	OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)
メタノール	IC50	> 1,000 mg/l	3 h	activated sludge of a predominantly domestic sewage	OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)

12.2. 残留性と分解性

有害物質	結果	テストタイプ	分解性	ばく露時間	試験方法
ビニルトリメトキシシラン	容易に生分解されていません。	aerobic	51 %	28 d	OECD Guideline 301 F (Ready Biodegradability: Manometric Respirometry Test)
メタノール	readily biodegradable	aerobic	82 - 92 %	30 d	EU Method C.4-E (Determination of the "Ready" BiodegradabilityClosed Bottle Test)
ジ-n-オクチルスズオキサイド	容易に生分解されていません。	aerobic	1.9 %	28 d	OECD Guideline 301 F (Ready Biodegradability: Manometric Respirometry Test)

12.3. 生態蓄積性

有害物質	生物濃縮係数	ばく露時間	温度	種	試験方法
メタノール	< 10	72 h		Leuciscus idus melanotus	指定されていません
メタノール		72 h	20 ° C	鯉 (Cyprinus carpio)	
メタノール		72 h		Leuciscus idus	
メタノール				Leuciscus idus	
ジ-n-オクチルスズオキサイド	< 100	30 d		Oncorhynchus mykiss	OECD Guideline 305 (Bioconcentration: Flow-through Fish Test)

12.4. 土壌中の移動性

有害物質	LogPow	温度	試験方法
炭酸カルシウム_ナノ	-2.12		指定されていません
メタノール	-0.77		other guideline:

12.5. PBTおよびvPvB評価の結果

この混合物には、PBTまたはvPvBと評価される物質は含まれていません。

12.6. 他の有害影響

データなし

１３．廃棄上の注意

推奨廃棄方法: 下水管／地表水／地下水中に捨てないこと。
国及び地方自治体の規則に従って廃棄すること。

汚染容器包装の廃棄方法:: 使用後は、残留物の付着したチューブ、箱、ボトル は化学汚染物質として公認された埋め地に処理するか焼却する。

１４．輸送上の注意

Marine transport IMDG:
危険物には該当しない。

Air transport IATA:
危険物には該当しない。

国内輸送規制:
陸上輸送：消防法、労働安全衛生法、毒劇物法等に該当する場合は定められている運送方法に従う。
海上輸送：船舶安全法に定められている運送法法に従う。
航空輸送：航空法に定められている運送方法に従う。

１５．適用法令

労働安全衛生法：

名称等を通知すべき有害物	メタノール ジ-ｎ-オクチルスズオキサイド
名称等を表示すべき有害物	メタノール
特定化学物質第１類物質	該当なし
特定化学物質第２類物質	該当なし
特定化学物質第３類物質	該当なし
特定化学物質特別管理物質	該当なし
第1種有機溶剤等	該当なし
第2種有機溶剤等	該当なし
第3種有機溶剤等	該当なし
変異原性が認められた既存化学物質	該当なし
変異原性が認められた届出物質	該当なし
がん原性物質（ISHL 第 57-1、 57-2 および 57-3条、施行規則条項 第 577-2-3条）	該当なし
皮膚等障害化学物質等	メタノール

消防法	第4類引火性液体,第4類　第3石油類(非水溶性)
毒物及び劇物取締法：	該当しない
化学物質排出把握管理促進法(PRTR 法）：(含有率表示は代表値) (含有率単位が%0 の場合 %0=1/10%)	該当しない

１６．その他の情報

発行日: 08.05.2026

注意::

この安全性データシートは日本産業規格（JIS: Z 7253）に基づいて作成しており、日本の法律にのみ則った情報を提供しております。他の管轄地域又は国の実体法または輸出法に関しては、いかなる種類の表明又は保証も行いません。ここに提供している情報が他の管轄地域の実質的な輸出又はその他の法令に準拠していることを輸出前に確認して下さい。ご不明な点がございましたらHenkel Product Safety and Regulatory Affairsにお問い合わせ下さい。

この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。
ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、 明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含む、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。